

【アスファルト舗装工事共通仕様書解説】

【A5判 216頁 本体価格 3,800円】
昭和47年4月15日 初版 第1刷発行
昭和51年2月5日 50年版 第1刷発行
昭和54年11月25日 54年版 第1刷発行
平成4年12月5日 改訂版 第1刷発行
令和元年5月17日 第22刷発行

目次

はじめに	1
第1章 総 則	3
1-1 適 用	3
1-2 用語の定義	4
1-3 施工計画書	7
1-4 施工機械	8
1-5 支給材料および貸与品	9
1-6 工事現場発生品	9
1-7 基準試験	10
1-8 段階検査	11
1-9 合格判定値	12
1-10 工事検査	12
1-11 施工管理	13
1-12 工事現場管理	14
1-13 交通安全管理	17
1-14 環境の保全	18
1-15 諸法規の遵守	20
1-16 官公庁等への手続き	22
1-17 施工時期および施工時間の変更	22
1-18 工事測量	23
1-19 提出書類	24
1-20 跡片付け	24
1-21 規格および試験方法	24
付 録	
1. 図面または特記仕様書に示す事項	26
2. 指示、承諾事項	26
第2章 路 床 工	27
2-1 切土路床の施工	27
2-2 盛土路床	28
2-2-1 材 料	28
2-2-2 材料の承諾	28
2-2-3 施 工	29
2-3 路床安定処理	29
2-3-1 安 定 材	29
2-3-2 安定材の承諾	30
2-3-3 安定材の貯蔵	30
2-3-4 配 合	30
2-3-5 気象条件	31
2-3-6 施 工	31
2-4 置換工法	32
2-4-1 材 料	32
2-4-2 材料の承諾	32
2-4-3 施 工	32

2-5 凍上抑制層	33
2-5-1 材 料	33
2-5-2 材料の承諾	33
2-5-3 施 工	33
2-6 路床の排水	34
付 録	
1. 図面または特記仕様書に示す事項	35
2. 指示、承諾事項	35
第3章 下層路盤工	36
3-1 路床面の整備	36
3-2 下層路盤材	37
3-2-1 下層路盤材の品質	37
3-2-2 下層路盤材の最大粒径	40
3-2-3 下層路盤材の承諾	41
3-3 粒状路盤の施工	42
3-3-1 粒状路盤材の敷きならし	42
3-3-2 粒状路盤の締固め	42
3-4 セメントおよび石灰安定処理の施工	43
3-4-1 セメント、石灰および水	43
3-4-2 配 合	44
3-4-3 気象条件	45
3-4-4 路上混合および敷きならし	45
3-4-5 安定処理路盤の締固め	46
3-4-6 施工目地	47
3-4-7 養 生	47
付 録	
1. 図面または特記仕様書に示す事項	48
2. 指示、承諾事項	48
第4章 粒度調整路盤工	49
4-1 下層路盤面の整備	49
4-2 粒度調整路盤材	50
4-2-1 粒調路盤材の品質	50
4-2-2 粒調路盤材の粒度	54
4-2-3 粒調路盤材の承諾	55
4-3 粒調路盤材の貯蔵	56
4-4 粒調路盤の施工	56
4-4-1 混合および敷きならし	56
4-4-2 締固め	57
付 録	
1. 図面または特記仕様書に示す事項	58
2. 指示、承諾事項	58
第5章 セメントおよび石灰安定処理工	59
5-1 下層の路盤面の整備	59
5-2 骨 材	59
5-2-1 骨材の品質	59
5-2-2 骨材の最大粒径	61
5-2-3 骨材の承諾	62
5-2-4 骨材の貯蔵	62
5-3 セメントおよび石灰	63
5-3-1 セメントおよび石灰の品質	63
5-3-2 セメントおよび石灰の承諾	64
5-3-3 セメントおよび石灰の貯蔵	64

5-4	水	64
5-5	配 合	65
5-5-1	セメント量および石灰量	65
5-5-2	最大乾燥密度	66
5-6	気象条件	67
5-7	混 合	67
5-8	敷きならしおよび締固め	68
5-9	施工目地	69
5-10	養 生	69
	付 録	
	1. 図面または特記仕様書に示す事項	71
	2. 指示、承諾事項	71
第6章	加熱アスファルト安定処理工	72
6-1	下層面の整備	72
6-2	アスファルト	72
6-2-1	アスファルトの品質	72
6-2-2	アスファルトの承諾	74
6-2-3	再生用添加剤	74
6-3	骨 材	74
6-3-1	骨材の品質	74
6-3-2	骨材の承諾	76
6-3-3	骨材の貯蔵	76
6-4	加熱アスファルト安定処理路盤材	76
6-4-1	骨材の最大粒径	76
6-4-2	マーシャル安定度試験基準値	78
6-4-3	現場配合	79
6-4-4	基準密度	80
6-5	混合所の設備	81
6-6	混合作業	81
6-7	貯 蔵	82
6-8	混合物の運搬	83
6-9	気象条件	83
6-10	敷きならし	83
6-11	締 固 め	84
6-12	継 目	85
	付 録	
	1. 図面または特記仕様書に示す事項	86
	2. 指示、承諾事項	86
第7章	プライムコート工およびタックコート工	87
7-1	プライムコート工	87
7-1-1	路盤面の整備	87
7-1-2	瀝青材料の品質	87
7-1-3	瀝青材料の承諾	88
7-1-4	使 用 量	89
7-1-5	気象条件	89
7-1-6	瀝青材料の散布	90
7-2	タックコート工	91
7-2-1	施工面の整備	91
7-2-2	瀝青材料の品質	91
7-2-3	瀝青材料の承諾	92
7-2-4	使 用 量	92
7-2-5	気象条件	93
7-2-6	瀝青材料の散布	93

付 録	
1. 図面または特記仕様書に示す事項	95
2. 指示、承諾事項	95
第8章 基層工および表層工	96
8-1 上層路盤面または基層面の整備	96
8-2 アスファルト	96
8-2-1 アスファルトの品質	96
8-2-2 アスファルトの承諾	99
8-2-3 再生用添加剤の品質	100
8-2-4 再生用添加剤の承諾	101
8-3 骨 材	101
8-3-1 粗骨材の品質	101
8-3-2 細骨材の品質	103
8-3-3 アスファルトコンクリート再生骨材の品質	104
8-3-4 フィラーの品質	106
8-3-5 骨材の承諾	108
8-3-6 骨材の貯蔵	109
8-4 加熱アスファルト混合物	109
8-4-1 混合物の種類	109
8-4-2 マーシャル安定度試験基準値	112
8-4-3 配合設計	113
8-4-4 現場配合	114
8-4-5 基準密度	116
8-5 混合所の設備	117
8-6 混合作業	118
8-7 混合物の貯蔵	119
8-8 混合物の運搬	120
8-9 気象条件	120
8-10 混合物の敷きならし	120
8-11 混合物の締固め	122
8-12 継 目	123
8-13 交通開放温度	124
付 録	
1. 図面または特記仕様書に示す事項	125
2. 指示、承諾事項	125
第9章 出来形および品質の検査	126
9-1 ロットの大きさおよびサンプリング	126
9-2 検査の方法	126
9-3 合格判定値(抜取り検査による場合)	128
9-3-1 出来形の合格判定値	128
9-3-2 品質の合格判定値	129
9-4 合格判定値(管理データを用いる場合)	131
9-4-1 出来形の合格判定値	131
9-4-2 品質の合格判定値	132
付 録	
1. 図面または特記仕様書に示す事項	142
2. 指示、承諾事項	142
第10章 各種の舗装	143
10-1 歩行者系道路舗装	143
10-1-1 路床の整備	143
10-1-2 路 盤 材	143
10-1-3 路盤材の承諾	144
10-1-4 路盤の施工	144
10-1-5 路盤面の整備	144
10-1-6 表層材料	145

10-1-7	表層材料および混合物の承諾	146
10-1-8	表層の施工	147
10-2	橋面舗装	147
10-2-1	排水の確認	147
10-2-2	床版面の整備	148
10-2-3	接 着 剤	149
10-2-4	防水層材料	150
10-2-5	目地材料	150
10-2-6	タックコート	151
10-2-7	材料の承諾	151
10-2-8	舗装用混合物	152
10-2-9	施 工	152
10-3	半たわみ性舗装	152
10-3-1	アスファルトの品質	152
10-3-2	骨材の品質	153
10-3-3	浸透用セメントミルクの品質	153
10-3-4	材料の承諾	154
10-3-5	半たわみ性舗装用混合物の品質	154
10-3-6	基盤面の整備	155
10-3-7	施 工	155
10-4	グースアスファルト舗装	156
10-4-1	グースアスファルト混合物に用いる材料	156
10-4-2	材料の承諾	157
10-4-3	グースアスファルト混合物の配合	158
10-4-4	グースアスファルト混合物の品質	158
10-4-5	基盤面の整備	159
10-4-6	施 工	159
10-5	排水性舗装	161
10-5-1	材 料	161
10-5-2	材料の承諾	162
10-5-3	室内配合	162
10-5-4	現場配合	164
10-5-5	基盤面の整備	164
10-5-6	施 工	165
付 録		
1.	図面または特記仕様書に示す事項	166
2.	指示、承諾事項	166
第11章	補 修	168
11-1	打換え工	169
11-1-1	既設舗装の撤去	169
11-1-2	発生材の処理	170
11-1-3	舗 設	170
11-2	路上再生路盤工	172
11-2-1	施工面の整備	172
11-2-2	添加材料	173
11-2-3	添加材料の使用量	174
11-2-4	最大乾燥密度	175
11-2-5	気象条件	176
11-2-6	材料の準備および破碎混合	176
11-2-7	整形および締固め	177
11-2-8	養 生	177
11-3	路上表層再生工	178
11-3-1	施工面の整備	178
11-3-2	混合物および再生用添加剤	178
11-3-3	室内配合	180

11-3-4	現場配合	181
11-3-5	基準密度	182
11-3-6	混合所の設備	183
11-3-7	気象条件	183
11-3-8	路上再生	183
11-3-9	締固め	184
11-3-10	交通開放温度	185
11-4	表層・基層打換え工	185
11-4-1	既設表層・基層の撤去	185
11-4-2	発生材の処理	186
11-4-3	舗設	187
11-5	オーバーレイ工	187
11-5-1	施工面の整備	187
11-5-2	舗設	188
11-6	表面処理工	188
11-6-1	樹脂系表面処理工(ニート工法)	188
11-6-2	スラリーシーリング	191
11-6-3	シーリングコート工	194
11-7	出来形および品質の検査	196
11-7-1	ロットの大きさおよびサンプリング	197
11-7-2	検査の方法	197
11-7-3	合格判定値(抜取り検査による場合)	197
11-7-4	合格判定値(管理データを用いる場合)	200
付録		
1.	図面または特記仕様書に示す事項	202
2.	指示、承諾事項	202
付録		
付録一	1. 図面または特記仕様書に示す事項(再掲)	206
付録二	2. 指示、承諾事項(再掲)	210